

取組の概要

地区計画に基づき各自治会単位で健康目標を掲げ、見える形で地域住民と共有し、その成果や課題を確認しながら住民主体の健康づくりを進めている。

グループについて

地区人口：約1,500人
年齢層：3歳代～80歳代
活動年数：16年

取組の詳細

- 自治会単位での健康づくり活動：8町内の自治会と17団体が、具体的な健康目標を掲げ、年1回の総会で取組の成果を報告し合い、振り返りを行って次年度の健康づくり活動につなげている。
- 広報及び啓発活動：健診・検診受診率向上やたばこ対策の取組として、啓発ポスターを住民の目につきやすいごみ収集所に掲示。健康推進員による各家庭への検診啓発チラシの配布などを行う。
- 講演会や料理教室：こころの健康をテーマとしたアロマセラピーの講座や、生活習慣病予防の料理教室、親子クッキング講座などを開催。
- 環境衛生や健康を守る活動：健康推進員はじめ様々な団体が集まり、ゴキブリ団子を作りながら交流を深め、各家庭に配布している。



<主体性>

各町内で掲げた計画を見える化し、自分達の目標として取り組んでいる。実施に留まらず活動の評価も行い、結果を総会で報告し合い、振り返りを通じて次年度に活かしている。

<独自性>

健康推進員をはじめ、様々な団体と協力して行うゴキブリ団子作りは15年間続いている。この作業や配布を通じて地域の親睦が深められ、検診の声かけや活動へ誘い合いなど健康づくりを進める後押しとなっている。

<地域貢献度>

親子保健部会は小学校やこども園と連携し、食育を推進している。成人・高齢者保健部会は、体協と協力しながらウォーキングなどを行い、幅広い年齢層を巻き込む活動となっている。

<将来性>

心の健康を新たに柱に加え、アロマ等若い世代もなじみやすいテーマで地域活動に参加しにくい対象へアプローチするなど工夫がみられる。地域の健康づくり活動についてPDCAサイクルに基づく展開の実践が基礎となっており、今後も地区の健康増進に寄与する期待は大きい。

PR ポイント

- ☆市内唯一の自治会単位でのきめ細やかな健康づくり活動
～目標の見える化と活動評価を通じて次年度につなぐ体制づくり
- ☆新たな分野への取組が、地域活動に参加しにくい世代を巻き込んだ活動となっている
- ☆みんなで取り組むゴキブリ団子づくりが地域住民の健康づくりを後押ししている